

創業60周年「感謝の会」

山本公認会計士事務所

■4月12日、明治記念館（東京都港区）富士の間において、山本公認会計士事務所（東京都千代田区）創業60周年記念「感謝の会」が開催された。当日は、約150名の参加があった。山本公認会計士事務所は、株式会社アクシイ経営支援室とともにアクシイ経営支援ネットワークを構成している。

■続いて、山本公認会計士事務所・株式会社アクシイ経営支援室の現状や今後の取り組みについての発表がなされた。その後の食事会では、同事務所のOBや家族も出席し、大変にぎやかな会となった。

■当日は立教大学経済学部教授の山口義行氏が、「これからの日本経済と中小企業経営」というテーマで基調講演を行った。2012年の世界経済の特徴を「バブルレスエコノミー」と「ソブリン不況」というマクロ経済的観点から解説。このような経済の大きな流れのなかで中小企業が生き残るためには、市場創造、市場開拓が不可欠であると説いた。そして、そのような取り組みは、「連携」と「絞り込み」によって実現できると述べた。マクロ経済が縮小す

るからといって中小企業の事業戦略も「縮小均衡」を目指すのではなく、経済成長の可能性を追求しなければならぬと語った。



書籍案内「『ポイント図解』決算書の読み方が面白いほどわかる本」

■9万500部を発行したロングセラーの改訂版である。「全く予備知識がない」「数字が苦手」「以前決算書の本を読んでみたけれどもよく分からなかった」という初心者向けに、決算書の概要から、決算書を補う諸表まで、会社法やその法務省令を織り込んだ最新情報で、分かりやすく解説している。

つかめるポイントが満載の一冊である。

■目次

第1章 【基本の基本編】 まずは決算書の概要を知っておこう

第2章 【損益計算書編】 損益計算書で会社の業績がわかる

第3章 【貸借対照表編】 貸借対照表で会社の財政状況がわかる

第4章 【そのほかの諸表編】 決算書を補う諸表についても知っておこう

■著者の落合孝裕氏は、資産家向けの相続税、中小企業向けの会計・税務を専門とする税理士である。中小企業大学校、東京商工会議所等で研修・セミナー講師としても活躍している。また、書籍や雑誌への数多くの執筆をこなし、多数の著書がある。

■本著は、見開きごとに図や表を多用し、大きな文字でとても見やすいデザインとなっている。決算書の仕組みを読み解くツボを35の項目にわたり図解していて、B/S、P/L、キャッシュフロー計算書、決算書を

定価1,200円＋税。

ポイント図解

数字がわからなくても
「決算書のしくみ」を読み解くポイント35

決算書の読み方が面白いほどわかる本

落合 孝裕 著

簿記を勉強していなくても大丈夫。
「しくみ」「見かた」「使いかた」が
つかめるツボが満載!

豊富な図解で
スッキリ!
わかる